

# ものづくり現場の暗黙知を“因果”でつなぐ ーAI×ナレッジグラフによる不具合分析の革新

2025年

8月28日(木) 16:40～18:10

ものづくりの現場では、複雑な不具合の原因究明に多くの時間と労力が費やされています。熟練技術者の経験や勘といった「暗黙知」に頼る場面も少なくありません。

近年注目の大規模言語モデル（LLM）も、事象間の因果関係を捉えることは苦手なため、このような課題の解決には限界がありました。

本講演ではこの「暗黙知」と「因果関係」の壁を打ち破る、**LLMとナレッジグラフを融合した革新的な不具合分析技術**をデモを交えてご紹介します。

## スケジュール

16:40-16:45	開会
16:45-17:25	講演「ものづくり現場の暗黙知を“因果”でつなぐ ー AI×ナレッジグラフによる不具合分析の革新」
17:25-18:05	質疑応答・意見交換会 ※ファシリテーター：松本シニアエバンジェリスト（富士通）
18:05-18:10	閉会
18:15-18:45	交流会（希望者のみ）

※同日 13:00～16:30開催の「AI部会」と併せてご参加ください  
<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/121504>

## ご紹介する主な技術

- ・**ドキュメントからの原因分析（ナレッジグラフ拡張RAG for RCA）**  
報告書などのテキストデータに眠る知見を構造化し、障害の根本原因（Root Cause）を特定します。
- ・**ログデータからの詳細分析（ナレッジグラフ拡張RAG for LA）**  
膨大なログから異常の情報や原因を分かりやすく説明します。
- ・**数値データからの意思決定支援（因果意思決定支援技術）**  
センサーデータなどから因果関係を解明し、品質改善に繋がる最適なアクションを提案します。
- ・**BOM連携による横断的な原因分析**  
RCA技術とBOM（部品表）を連携。組織や製品の壁を越え、これまで見過ごされてきた潜在的な障害原因まで特定します。

## 講師

富士通株式会社 人工知能研究所  
シニアリサーチマネージャー 菊月達也  
シニアリサーチディレクター 小川雅俊

## 対象・定員

対 象：FUJITSUユーザーコミュニティ 会員企業  
（特に製造業の方は必見です）  
参加費：無料 終了後の交流会含む（参加自由）  
定 員：先着 30名

## 会場

富士通株式会社 Nagoya Hub JRゲートタワー31階  
↓次ページマップをご覧ください

## 会場のご案内

富士通株式会社 Nagoya Hub (JRゲートタワー 31階)

愛知県名古屋市中村区名駅1丁目1-3

<https://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/branches/#pref-aichi>

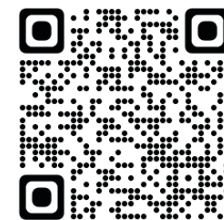
## お申込み方法

右QRコード、もしくは以下URLよりお申込みください

**締切：2025年 8月 25日(月)**

定員になり次第受付終了

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/122690>



### <交通のご案内>

JR線「名古屋駅」～直結

市営地下鉄「名古屋駅」～直結

名鉄線「名鉄名古屋駅」～徒歩4分

近鉄線「近鉄名古屋駅」～徒歩5分

### <JR名古屋駅からのご案内>

- ①JR名古屋駅 桜通口方面(東方面)へ進む
- ②桜通口「金の時計」前のエスカレーターで2階に上がり左へ
- ③突き当りを右に進み、一度屋外に出る
- ④左に進み、突き当たりの建物(JRゲートタワー)に入る
- ⑤入口直ぐ右手のエレベーター(シャトルエレベーター)で15階へ
- ⑥右(名古屋JRゲートタワーホテル方面)に進み、左のエスカレーターで16階「富士通受付」までお越しください

